



秋田市立御所野学院中学校・高等学校

# 中高一貫校は こんな学校です

去年の4月に御所野学院中学校が、そしてこの4月に高等学校が開校して、待望の中高一貫校が誕生しました。

一貫校は、中学校と高校をストレートで接続し、6年間というゆとりの中で勉強するところに特色があります。

自分で熱心に学びたい教科を「選択」できるカリキュラムになっていて、各々の進路や個性、興味関心、習熟度に応じ、自分なりの勉強を組み立てることができます。さらに、「郷土学」「表現科」といった教科を新設し、郷土の文化や自然、中国語・ロシア語・ハンガール語、絵画、陶芸など、個性や感性を磨く学習環境も整えています。

中学校と高等学校の校舎は、渡り廊下でつながっていて、両方の生徒が自由に行き来できる回廊型。校舎内には自然光を取り入れたライティングが施され、暖かみのある明るい空間がつけられています。

開校時の生徒数は、中学校1年が4クラス127人、2年が2クラス71人、3年が2クラス50人、高等学校1年が2クラス80人。計328人で御所野学院はスタートしました。高等部には、移行期間の今後3年間は他の中学校からも入学できますが、完全実施となる平成15年からは、御所野学院中の卒業生だけの進学になります。

公立の併設型中高一貫教育校として、全国で2番目の開校となる御所野学院。新しい学舎で育つ秋田の子どもたちの成長が楽しみです。



中高一貫校での学習に胸をふくらます新入生



青々とした芝生でタッチラグビー

ゲームズ秋田大会のメイン会場地として、大会運営を支援していきます。

秋田市文化章制定五十年を記念して、NHK学園との共催による秋田俳句・短歌大会を開きます。

平成十三年に勝平得之の没後三十年を迎えることから、赤れんが郷土館の勝平記念館を改装します。

清水の史跡秋田城跡の大規模清掃「ミレニアムクリーンアップ事業」を行います。また、中央街区の再開発にともない旧藩校明德館跡地の発掘調査に着手します。

## 秋田で国連軍縮会議を開催

(仮称)二〇〇〇年国連軍縮秋田会議を八月に開催し、秋田市から世界に向けて国際平和の情報を発信します。

### 秋田市の基金の積立状況

基金	平成10年度末現在高
財政調整基金	21億9,932万9千円
減債基金	59億1,937万7千円
地域振興基金	2億7,458万4千円
文化振興基金	3億2,121万2千円
秋田市基金	1億2,457万2千円
庁舎建設基金	38億4,318万7千円
ふれあい福祉基金	9億347万9千円
スポーツ振興基金	2億4,481万2千円
短期大学運営基金	20億2,378万9千円
美術作品等取得基金	6,161万円
計	159億1,595万1千円